



福山市・笠岡市では、路線バスや航路、乗合タクシーなど地域公共交通に関する現状を調査し、地域の皆様に将来にわたって公共交通を利用していただけよう『福山・笠岡地域公共交通計画』の策定に取り組んでいます。



市民アンケート調査概要について

福山市、笠岡市の皆様を対象にアンケート調査を行いました。

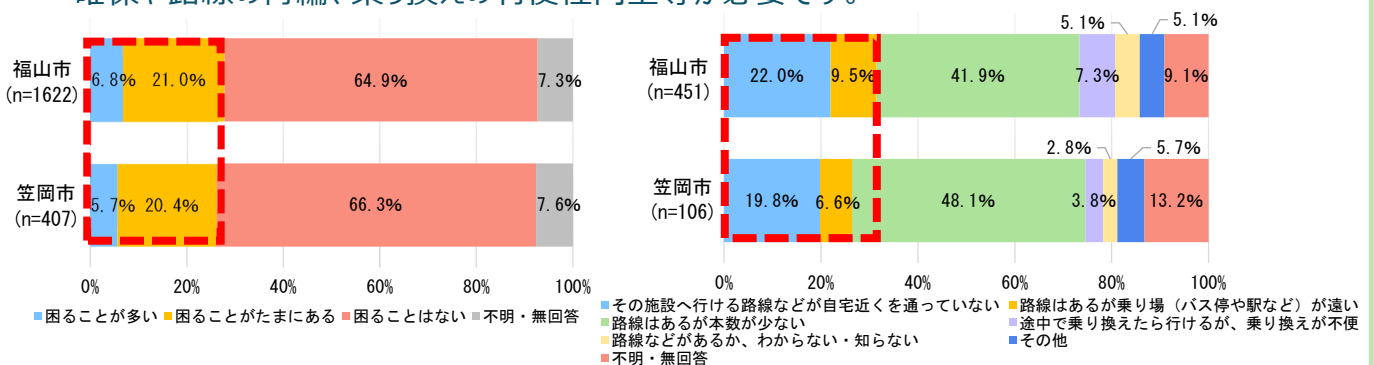
▼ 調査実施概要

調査対象	市内在住の15歳以上の男女・個人
配布部数	5,500人（福山市：4,500人、笠岡市：1,000人）
調査方法	郵送配布・郵送回収・WEB回答
調査時期	令和4年11月1日（火）～令和4年11月29日（火）
調査項目	①回答者属性、②普段の外出について、③コロナ禍による外出の変化、④外出手段で困ることについて、⑤路線バスの利用について、⑥JR・井原鉄道・航路・タクシーの利用について、⑦公共交通の取組について

市民アンケート結果について

【外出時に交通手段で困っている人】

- 交通手段で困る人は福山市で27.8%、笠岡市で26.1%存在しています。
- 外出手段の問題点は、『路線はあるが本数が少ない』が最も多く、次いで『その施設へ行ける路線などが自宅近くを通っていない』となっている等、今後は利用状況に応じた適切な運行便数の確保や路線の再編、乗り換えの利便性向上等が必要です。

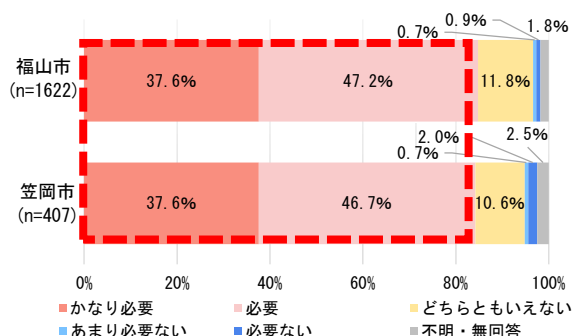


▲ 外出手段で困ること（福山市・笠岡市）

▲ 外出手段の問題点（福山市・笠岡市）

【行政支援の必要性】

- 公共交通を維持していく為に行政支援が必要と考える人は、福山市では84.8%、笠岡市では84.3%と、両市ともに8割以上の方が行政支援の必要性を感じています。



▲ 行政支援の必要性（福山市・笠岡市）

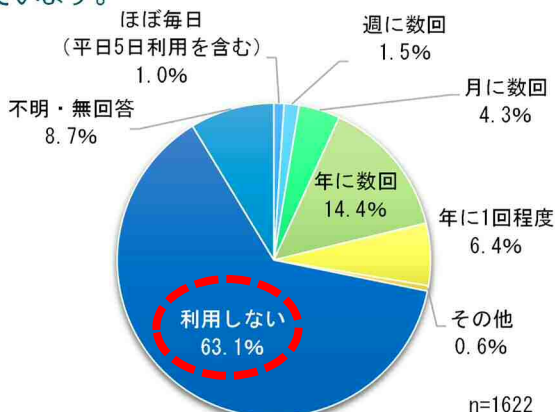


市民アンケート結果について

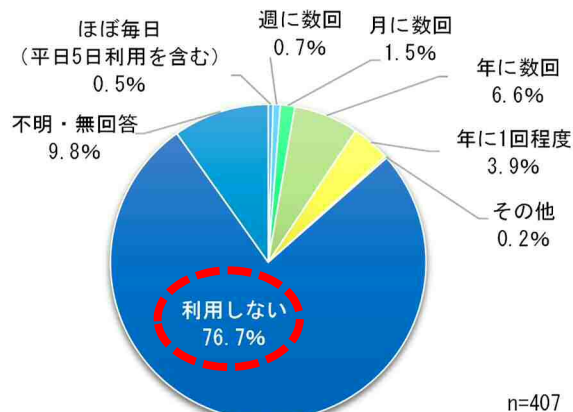


【路線バスの利用頻度】

- 市内の路線バスの利用は少なく、福山市で 63%、笠岡市で 77%の人が利用していないと回答しています。



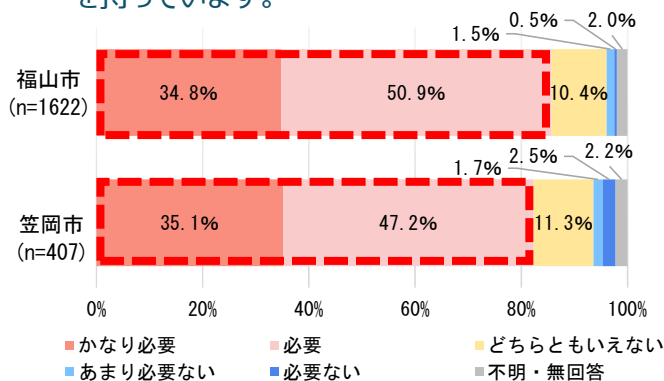
▲市内の路線バスの利用頻度（福山市）



▲市内の路線バスの利用頻度（笠岡市）

【公共交通の必要性】

- 一方で、公共交通は福山市で 85.7%、笠岡市で 82.3%の方が必要と回答しています。必要と回答した方の多くは、将来的な不安や“高齢者や体が不自由な方への支援を充実”等も考えを持っています。



▲公共交通の必要性（福山市・笠岡市）

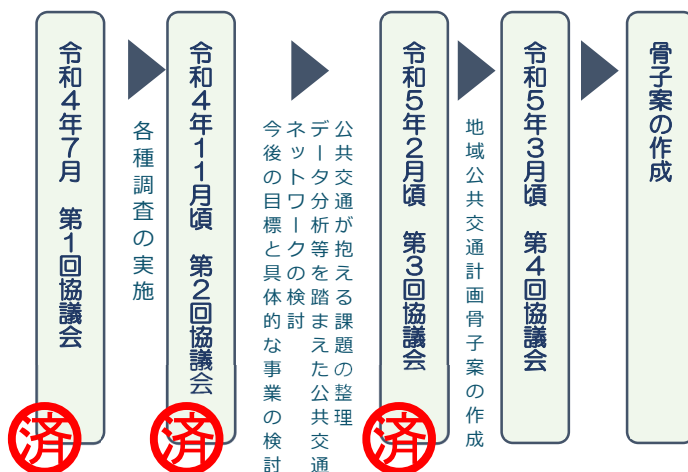
【公共交通を利用していないが、必要と回答した人の意見（抜粋）】

- 現在は自分で運転が出来るので良いが、免許書を返納した後を考えると不安。（70歳代、男性）
- 私は自分で運転して買い物も通院も行けますが高齢者や体の不自由な方への支援を充実して頂ければいいと思う。（30歳代、女性）等

今後のスケジュール

令和4年11月に第2回協議会、令和5年2月に第3回協議会を開催いたしました。

次回は令和5年3月に第4回協議会を予定しております。来年度も引き続き関係者と調整しながら、来年度に本計画の策定を目指しています。



【お問い合わせ先】

福山・笠岡地域公共交通活性化協議会 事務局

福山市建設局都市部都市交通課(084-928-1161)
笠岡市政策部企画政策課(0865-69-2112)

